

《第 78 号》 *** PubMed リニューアル***

PubMed は、米国国立医学図書館（以下 NLM）が提供するライフサイエンス分野の文献データベースで、世界中どこからでも無料で利用することができます。2019 年 11 月の機能・デザインの大規模な変更を経て、2020 年 5 月に新しい PubMed へ完全移行しました。

背景

NLM の戦略プラン 2017-2027 「A Platform for Biomedical Discovery and Data-Powered Health」は、情報伝達の強化・拡大を目標としており、PubMed もその一環として、利用動向を分析し試行錯誤しながら、より手早く・手軽に最適な文献を探せるようリニューアルしました。

リニューアルポイント

① モバイル対応

約半数のユーザーがモバイル端末を使用、その比率は年々上昇していることから、使用端末の画面サイズに応じてレイアウトやデザインを最適化表示させるレスポンシブ Web デザインが適用されました。

② Best Match（適合順）表示

以前の PubMed（以下 Legacy）の検索結果は、掲載された順に 20 件ずつでしたが、ユーザーの 80%以上が最初のページのみ閲覧していることから、適合率が高い順に 10 件ずつ表示されるようになりました。表示件数は、Display options で変更が可能です。

③ 表示内容

検索語が強調表示となりました。抄録の表示は、Summary 形式では、検索語に関連度の高い一部を表示、Abstract 形式に切り替えると、全文を読むことができます。

④ 前方一致検索

フレーズ検索する際、例えば「lung cancer*」と入力すると、Legacy では「lung cancer」「lung canceration」などの語尾変化を検索しましたが、リニューアル後は ("*lung*"[MeSH Terms] OR "*lung*"[All Fields]) AND "*cancer*"[All Fields] のように単語でマッピングされ、異なる検索結果になります。

ちなみに、フレーズの語尾変化を検索する方法には、以下の 3 つがあります。

- ・ “ ”（ダブルクォーテーション）で括る →“lung cancer*”
- ・ 単語の間に「-（ハイフン）」を付ける →lung-cancer*
- ・ 論題か抄録に検索語を含む文献を探す「tiab」タグを使う →lung cancer*[tiab]

⑤ 発行年での絞り込み

Filters の発行年は、最新 1 年分・5 年分・10 年分を選択するようになりました。発行年月日を指定する場合は、Advanced Search 画面で検索項目「Date-Publication」を選び、期間を設定して、対象の検索式と掛け合わせます。

⑥ 著者名表示

Legacy では姓と名の頭文字まででしたが、フルネームで表示されるようになりました。同姓で名の頭文字が同一の著者が分けられるため、日本人の著者名が検索しやすくなります。

利用案内

使い方は、PubMed User Guide(<https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/help/>)や、図書館ホームページ>PubMed 横の虫眼鏡マーク (<http://www.lib.iwate-med.ac.jp/PM.html>) をご覧ください。

本学の所蔵検索を併せて行う場合は、岩手医科大学附属図書館のホームページを経由して（学外からはリモートアクセス画面から）PubMed にアクセスする必要があります。

図書館では、利用ガイダンス（参照：メールマガジン第 77 号）を随時受け付けております。文献検索は難しい、時間が掛かると思われていた方も、お気軽にご相談ください。

※Legacy については、2020 年 9 月 30 日まで引き続きお使いいただけます。

New PubMed トップ画面 > Explore > Legacy PubMed (<https://pmlegacy.ncbi.nlm.nih.gov/>)

図書館トリビア

梅雨明けが待ち遠しい日々ですが、日本には降り方や降る時期・時間によって雨の呼び名が 400 語以上もあるそうです。梅雨に関するものだけでも、走り梅雨、暴れ梅雨、送り梅雨、早梅雨（ひでりつゆ）など様々な呼称があります。

4 月から続いた緊急事態宣言が解除され、徐々に以前の生活を取り戻しつつあるものの、依然として油断できない状況が続いています。窮屈な思いをすることも多い毎日ですが「止まない雨はない」という言葉のとおり、いつか来る晴れの日を楽しみに「まさか自分が」ではなく「もしかして自分も」という気持ちを持って過ごしていきましょう。

図書館では、新型コロナウイルス関連情報ページや Twitter (@imu_tosho) でお役立ち情報を発信しています。ホームページからアクセスしてご覧ください。

メールマガジンに関するご意見・ご質問は、図書館 tosho@j.iwate-med.ac.jp まで。

<編集・発行> 岩手医科大学附属図書館